

市議会だより

第121号
(令和7年11月)

発行／網走市議会 編集／網走市議会広報委員会



網走市立第三中学校の生徒が職場体験で議場を訪問（詳しくは3ページ）

【もくじ】

定例会トピックス	・・・	2 P
決特トピックス	・・・	3 P
一般質問	・・・	4 P～6 P
議決結果一覧	・・・	7 P
総務経済委員会	・・・	8 P
視察報告		

○みなさまの傍聴をお待ちしております

次の定例会は12月2日(火)から開催予定です。

○市議会だよりを音声でお届け

ボランティア団体「声の図書館そよかぜ」は、音訳したCDを作成し無償で配付しております。ご希望の方は、網走市議会事務局までご連絡ください。

■問い合わせ：網走市議会事務局 TEL 44-3326

UD FONT

本紙は、ユニバーサルフォントを採用しています。

網走市議会では、市議会だよりについてのみなさまからのご意見を随時募集しています。



令和7年9月定例会トピックス

第3回定例会概要【9月2日～9月22日】

第3回定例会は9月2日から22日まで開催されました。

補正予算では、令和7年度の一般会計に8,663万円、国民健康保険特別会計に708万円、介護保険特別会計に2億7,928万円、後期高齢者医療特別会計に80万円、水道事業会計の債務負担行為限度額2億8,622万円について議案が提案されました。

そのほか、網走市職員の育児休業等に関する条例及び網走市職員の任免及び服務に関する条例の一部を改正する条例案などの条例改正と請願1件、陳情1件が提案されました。

総務経済委員会には12件の議案が、文教民生委員会には4件の議案が付託され、いずれの常任委員会でも慎重に審査され

ました。9日と10日に9名の議員による一般質問が行われました（4～6P参照）。

会期中には、令和6年度各会計決算審査特別委員会が設置され審査を行いました（決算特別審査の詳細は3P参照）。

※補正予算は下表参照
メガソーラー設置に関する規制条例制定を求める請願は、意見の一致を見なかったため継続審議となりました。

会期中4件の追加議案が提出され、総務経済委員会に付託され審議されました。

22日の本会議では、認定第1号令和6年度会計歳入歳出決算について、村椿議員（日本共産党議員団）から、広域ゴミ中間処理施設の建設地が白紙撤回になり1市5町全体

で8,800万円以上がムダになったことから反対討論がありました。

井戸議員からは賛成会派・議員を代表して価格高騰対策や猛暑対策として冷房設置などの整備が積極的に進められたことなどを評価し賛成討論がありました。

起立採決の結果、賛成議員多数により原案は認定されました（その他の議案採決結果については議員別議案賛否一覧表7P参照）。



表1 主な補正予算

区分	NO	補正内容	金額
総務経済	1	基幹系システムのガバメントクラウド移行のための補助金	1,219万円
	2	豆類の新品種の導入、省力化に資する農業機械の導入のための補助金	1,644万円
	3	西網走地区畑地かんがい施設で発生した漏水復旧工事に係る補正	924万円
文教民生	1	物価上昇等による、コミセンの管理運営費に対する追加補正	112万円
	2	戸籍事務システムの改修に係る国庫補助金交付決定に伴う財源補正	▲149万円
	3	障がい者自立支援給付支援システム改修に係る追加補正	47万円
	4	生活扶助基準（生活保護）の改訂に係るシステム改修に伴う追加補正	163万円
	5	網走厚生病院脳神経外科に対する運営支援額の確定に伴う追加補正	4,009万円
	6	スキー場ゲレンデ補修工事を行うための経費を補正	1,471万円

決算審査特別委員会トピックス

令和6年度 各会計決算審査特別委員会

委員長 栗田 政男

9月の第3回定例会では、決算審査特別委員会を設置し、令和6年度決算（一般会計及び6特別会計、3公営企業会計）の執行状況などについて詳細な審査を行いました。

決算審査特別委員会は、議長と議員選出監査委員を除く14名の委員で構成しました。

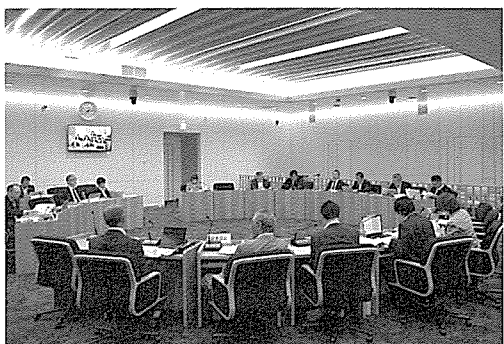
委員長に栗田政男（同志会）、副委員長に山田庫司郎委員（民主市民ネット）を選出しました。

12日は企画総務、新庁舎開設室、観光商工、16日は農林水産、農業委員会、建設港湾、水道、17日は市民環境、健康福祉、18日は教育の順で審査しました。

4日間行われた細部審査では、多くの委員から質問があり、人口減少と少子高齢化、物価高騰等の厳しい状況が続いており、財政の健全化に向けた堅実な財政運営と計画

性が求められる、その為にも事業の検証は必要不可欠であることが明らかになりました。

その結果「令和6年度網走市各会計歳入歳出決算」については、4項目の附帯意見を付して大方の賛成で認定されました。また、令和6年度網走市水道事業会計・簡易水道事業会計・下水道事業会計の利益の処分及び決算については、全会一致で原案可決及び認定されました。



【附帯意見】

- ①事業検証が不十分な事業が認められた。事業検証の精度を高め、次年度以降の事業実施に活かすこと。
 - ②職員の時間外勤務を減少させるよう適正配置を促すこと。
 - ③進展が認められない部活動地域移行については、スピード感を持った体制の整備に努めること。また、体育文化活動の補助については、近隣自治体との調整を進めること。
 - ④学校教育については、いじめ対策や不登校、特別支援教育などに対応が充分とはいえない状況がある。
- 教職員の働き方改革を含め、課題の整理と対応策の検討を急ぐこと。

職場体験の様子

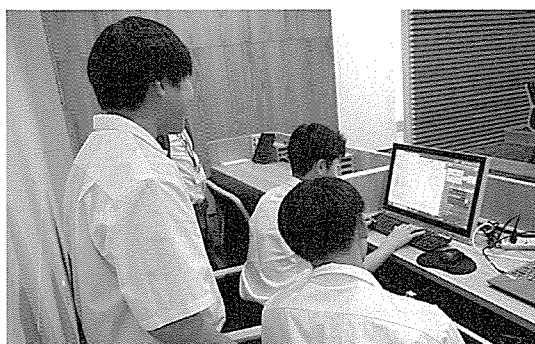
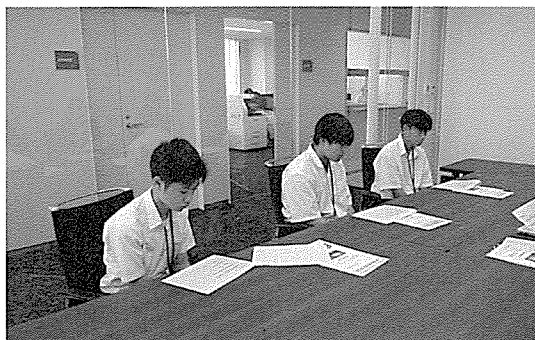
網走市立第三中学校

未来の議員？職員？

令和7年9月12日に網走市立第三中学校の生徒3名が職場体験のため議場を訪れました。

12日は決算審査特別委員会の初日だったため、音声システムの点検やYouTubeの配信準備、会議録作成などの職場体験をしました。

議長席に座ることやシステム操作などについて、貴重な経験となったと感想をいただきました。





子どもの目の健康問題 防犯対策について



民主市民ネット
深津 晴江

問 スマートフォンやゲーム機が普及し、子どもの目は酷使され、近視や乱視などの異常の増加が予測される。実態は。

答 3歳児健康診査に屈折検査を実施。乱視・弱視など見つかる。全児童生徒の視力検査、眼科医による検診では、視力低下などの異常が見つかる。

問 電子機器の使用実態は。

答 5歳児健診で、メディア接触時間が2時間以上と回答したのは51.2%。

問 目の問題への対応と予防策が重要

答 近視が増加、発症も年齢が低下。子どもの視覚の発達にはタイムリミットがあり、必要に応じて精密検査と治療を勧奨。電子機器の使用の制限は難しいが、使用時間を短くする、目を休めるなど周知していく。

問 声かけやつきまとい等の事案発生の実態と防犯対策の現状と課題は。

答 令和6年は、10歳未満・10歳代の被害が19件（うち女性11件）。容姿撮影・身体接触もある。地域安全活動やパトロールを実施。防犯灯設置など安全対策を強化しているが、要員不足が課題。

問 犯罪抑止目的に防犯カメラを設置し、子どもの安全を守る環境整備が必要。

答 表示することで犯罪の未然防止となる効果あり。今後必要な箇所へは検討する。

市民向け「情報リテラシー」の啓発について



希政会
里見 哲也

問 近年、生成AIなどによる偽の情報の発信や同調圧力、社会的な偏りを助長するSNS等の発信が見られる。情報を適切に活用できるように市民啓発が必要と考える。

答 発信される情報のうち消費者詐欺等は警察とも連携した対応をとっており、ふれあいの家・老人クラブ等でも出前講座の実施、啓発チラシによる周知を行っている。

答 学校教育においては、情報社会における倫理観の醸成、情報機器を使いこなす知識技能の習得に取り組んでいる。誤った情報の安易な拡散のリスク等、日常生活における規範意識と、他者を尊重する心や情報社会での健全なインターネット利用についての教育も実施。

問 当市でも一般家庭に市役所を名乗る電話（音声ガイダンス）があった。

答 市のホームページなどを活用して、対応方法の周知を図っている。

答 社会教育課では、一般市民向けに現代的課題の解決策について講座を開設しており、11月にはメディアリテラシーについて講師を迎え、さまざまな情報を咀嚼し、主体的に活用して行く付き合い方について学ぶ講座を実施する。

海洋プラスチック問題 について



研政会
古田 純也

問 市内沿岸部における海洋プラスチックの実態調査は行われているのか？ごみの種類や量の把握状況については。

答 網走沿岸部における海洋プラスチックの実態に関する情報などは、市では把握していない。

問 2019年に網走川において行われたマイクロプラスチックの調査内容の評価について。

答 網走川で確認されたマイクロプラスチックの平均重量は一立方メートルあたり0.061mgと日本の河川におけるマイクロプラスチック平均重量の0.44mgの約7分の1と少ないことが確認されている。

問 小中学校において、海洋プラスチック問題を扱った授業や学習活動は実施されているのか。

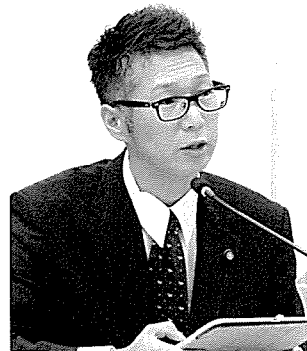
答 各学校で特色のある取り組みを行っている。

問 ごみ拾いイベントを体験型観光に活かす取り組みについての見解は。

答 ピリカに投稿することで、網走の魅力を発信し、それが網走へ行きたいという動機になる可能性もあるかと思うので、議員の提言も踏まえながら、今回のイベントに臨みたいと考えている。



倫理規定・突発事案の 危機対応と意思決定



無会派
古都 宣裕

問) 発泡スチロール減容機の故障で市外業者に支出した後、市内に保有業者があった。事前確認がなかった理由は。

答) 保有業者が存在する認識がなく確認していない。

問) 認識がなくても、調べなかったこと自体が問題。市内業者の可能性を確認するのが当然の順序ではないか。

答) 突発に起き短期的にどうするかを考えて、現在取引している事業者を確認し、対応できるので委託をした。

問) 保管に必要な面積を算出し、比較する作業を実施したかどうか。

答) していない。

問) 市長に伺う。今回の判断は市民の信頼に値する最善の判断だったと言えるか。

答) 現在順調に処理作業が進んでいる状況を見ると、適切な判断であった。

問) 適切とは何を根拠として判断しているのか。

答) 限られた時間の中で処理が停滞をしていない状況なので当時の判断は適切。

問) 適切と言うには、最低でも次の三点が必要。①比較②記録③事後検証。これらをやったかやっていないか。

答) 全てについてはやっております。
※概略版です。ほか倫理規定

医療体制の充実と 健康寿命について



公明クラブ
永本 浩子

問) 当市の医師、看護師の人手不足状況は。

答) 常勤医も減少し、市外からの派遣医師の協力が不可欠。医師確保は重要な課題。看護師は18医療機関中7機関が不足状態。

問) 基幹病院の整形外科医確保の見通しは。

答) 令和8年度からの常勤医確保を厚生病院と札幌医科大学とで詳細に協議を行っている。

問) 道内各医科大学との人脈拡大が大切。

答) 各種講習会への講師招聘等で関係構築を図り、医師確保につなげていきたい。

問) 「日本一働きやすい病院」を選ぶ取り組み等を学び、勤務環境の改善も大切では。

答) 取組の情報提供を医師会と協議する。

問) 医療の質の向上には高度医療機器の導入や医師、看護師のスキルアップが必要。

答) 基幹病院には今後も医療機器整備を含め必要な支援を行っていく。スキルアップは個々の医療機関が取り組むのが基本。

問) 残念なことに市内の小児科病院が2軒閉院してしまった。開業医誘致の動きは。

答) 新たに開業の相談があり、審査委員会の承認を得て小児科病院の開業が決定した。

問) 人生100年時代、健康寿命の延伸が大切。歩くだけでも楽しくポイントが貯まる「あばしり健康ポイント」の普及と活用を。

答) 様々な機会にアプリ導入等のサポートや説明を行い、登録者を増やしていく。

ごみのポイ捨てが市民の 生命を脅かす。



希政会
石垣 直樹

問) 一般廃棄物収集運搬業の申請については現在募集を停止されている。市内建築業者が改修の際にゴミを処分するため、指定された事業者にお問い合わせすると「1ヶ月かかる」と言われた。つまり1ヶ月は改修工事が行えない、このような事態が発生している件についての認識は。

答) 一時的に依頼が重なり、混み合うことがあるかもしれない、今まで収集運搬が来ず、支障が出たとの情報はない。

問) 多くの市民・団体の方々がごみ拾いを行ってくれているが、未だにポイ捨てされている現状。ごみのポイ捨ての認識は。

答) 依然として、市内各所で散見される。原因の一つに公共の場などにゴミ箱が少ないという声もあるが、完全に無くすことの難しさもあり苦慮している。

問) ごみのポイ捨てごみ調査について。近年熊が市街地へ出没し、本年は道内で2名の方が亡くなった。堅果類が大凶作となり山に食べ物がなく市街地に出てきている。弁当がらが捨てられ、味をしめた熊が出没すると言われている。ポイ捨てが市民の生命を脅かす可能性もある。

答) 現在、ポイ捨てのごみ調査を行う予定はないが、機会を通じて問題意識の醸成に努めていく。



地域医療体制・カスハラ・安全対策について



民主市民ネット
金兵 智則

問) 網走市の医療体制の整備に対する今後の見通しは。

答) 網走厚生病院の整形外科医の確保に向けて、札幌医科大学から常勤医派遣の方向で、詳細協議が行われているとの事なので、整形外科医確保に向けて北海道厚生連と十分な連携をしていく。小児科クリニックは来年の夏から秋にかけて新たなクリニックが開設される予定。

問) 市全体でカスハラ・ハラスメントに対する認識を高めていくためにも、ポスター掲示などの周知の必要性は。

答) 今後、国から具体的な指針が示される予定なので、国の動向等を注視しながら、関係機関と連携、情報共有を図り、周知・啓発に努めていきたいと考えている。

問) 観光客の増加や新庁舎開設等により網人の流れが変化している。そのような中、交番の閉鎖や警察署の移転などが行われることにより安全について不安に感じる市民が多くなっているが、今後の対応は。

答) 中央交番は新町交番に統合され、警察官が常駐する機能強化を図るとの事。現在警察署がある地域は、移転後パトロールの強化や、通報への迅速な対応に努めると伺っている。移転等で地域から声があった場合は、市から警察へ対応を要請していく。

市住給湯器のリース代・市長交際費について



日本共産党議員団
村椿 敏章

問) 多くの市営住宅のお風呂はガスの給湯機で、リースとなっている。毎月2,500円から3,000円が、ガス料金に上乗せされ、負担が重い。なぜ網走市はリース料金が発生するのか。

答) 入居時にストーブ、照明器具などの設備に加えて浴槽の給湯器を設置するのは大きな負担となることから、負担の軽減のためリース方式とした。

問) 建設時に給湯器も水道設備のように市で設置し維持管理するよう検討すべきだ。芽室町や中標津でも町が設置し、管理している。

答) 建設当時に給湯器を設置した場合、家賃が増えないのか、また、給湯器が建設時に設置できるかも研究する。

問) 市長交際費をなぜ公開しないか。

答) 法的な義務付がない。市長には企業誘致にかかる市長自らのトップセールスや交渉事が含まれている。

問) 監査ではその用途について適当かどうか監査しているのか。

答) 内容についての監査は行っていない。

問) 北海道の全35市のうち非公開は6市。公開により市民から疑義を受けることもない。市長は公開すべきではないか。

答) 部長から申し上げた通り。

人口減少緩和策・太陽光規制



民主市民ネット
平賀 貴幸

問) 市民から人口減少緩和策の実施を求める声が多く寄せられる。市長の認識は。

答) 問題意識は同様。地元の高校生や大学生などの若い人材が学びを深め、地域との関係と連携を図り取り組みたい。

問) 再生可能エネルギーについては環境や地域への影響などのバランスを図りながら進めるべき。釧路市のような太陽光パネルの設置や設備撤去などについて定めた規制条例が必要。市長の見解は。

答) 電力のベストミックスという観点からも再生可能エネルギーは重要な視点。一方で、太陽光パネルの問題が環境や地域への影響を考慮されずに設置されることへの懸念が強まっている。法律を超える上書き条例は自治体の権限を超えるが、規制が出来ないことを前提とした条例の立て付けの問題を専門家を交えて、今回の廃棄物広域処理を行う自治体と連携をして研究したいと考えている。

※他、高校在学中に東農大の単位取得を目指す取り組み。網走学などまちづくりに直接関わる事業の高校・大学での導入。学校の長期休業中のインターン活動実施。いじめ防止対策。不登校増加に対応した多様な学級の場の整備と家庭への情報提供の必要性などについて質問。

令和7年7月臨時会・9月定例会議決結果一覧

令和7年7月8日に開催した令和7年第3回臨時会では、下記の議案が上程され、同日に文教民生委員会に付託され、審査の結果、下記のとおり原案可決されました。

また、令和7年9月2日に開会した令和7年第3回定例会では、下記のとおり議案等が上程され2つの常任委員会に審議が付託されました。9月4日、5日、11日の3日間で各常任委員会で慎重な審議を行った結果、下記のとおり原案可決されました。

(令和7年度の決算審査の結果については、2Pを御覧下さい)

令和7年第3回臨時会の議決結果について（7月8日）															
議案と議決結果 (○：賛成 ×：反対) ※議長は議決に加わりません。	民主市民ネット				研 政 会			公明クラブ		共 産	同志会		希政会		無 派
	金 兵 智 則	深 津 晴 江	平 賀 貴 幸	山 田 庫 司 郎	井 戸 達 也	立 崎 聡 一	古 田 純 也	澤 谷 淳 子	永 本 浩 子	村 椿 敏 章	小 田 部 照	栗 田 政 男	石 垣 直 樹	里 見 哲 也	古 都 宣 裕
○議員別議案賛否一覧表（賛否の分かれた議案）															
議案第1号 令和7年度網走市一般会計補正予算 (広域廃棄物中間処理施設整備調査事業)	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	○	○	○	○	○

令和7年第3回定例会の議決結果について（9月2日～9月22日）															
議案と議決結果 (○：賛成 ×：反対) ※議長は議決に加わりません。	民主市民ネット				研 政 会			公明クラブ		共 産	同志会		希政会		無 派
	金 兵 智 則	深 津 晴 江	平 賀 貴 幸	山 田 庫 司 郎	井 戸 達 也	立 崎 聡 一	古 田 純 也	澤 谷 淳 子	永 本 浩 子	村 椿 敏 章	小 田 部 照	栗 田 政 男	石 垣 直 樹	里 見 哲 也	古 都 宣 裕
○議員別議案賛否一覧表（賛否の分かれた議案）															
認定第1号 令和6年度網走市各会計歳入歳出決算について	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	○	○	○	○	○
○全議員が賛成した議案															
認定第2号 令和6年度網走市水道事業会計の利益の処分及び決算について	議案第8号 網走市下水道条例の一部を改正する条例制定について														
認定第3号 令和6年度網走市簡易水道事業会計の利益の処分及び決算について	議案第9号 網走市議会議員及び網走市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例制定について														
認定第4号 令和6年度網走市下水道事業会計の利益の処分及び決算について	議案第10号 辺地に係る公共的施設の組合整備計画の変更について														
議案第1号 令和7年度網走市一般会計補正予算	議案第11号 辺地に係る公共的施設の組合整備計画の策定について														
議案第2号 令和7年度網走市国民健康保険特別会計補正予算	議案第12号 網走市豆類ラック乾燥施設新設建築主体工事請負契約の締結について														
議案第3号 令和7年度網走市介護保険特別会計補正予算	議案第13号 網走市農産物集出荷貯蔵施設新設建築主体工事（1工区）請負契約の締結について														
議案第4号 令和7年度網走市後期高齢者医療特別会計補正予算	議案第14号 網走市農産物集出荷貯蔵施設新設建築主体工事（2工区）請負契約の締結について														
議案第5号 令和7年度網走市水道事業会計補正予算	議案第15号 令和7年度網走市一般会計補正予算														
議案第6号 網走市職員の育児休業等に関する条例及び網走市職員の任免及びふしサービスに関する条例の一部を改正する条例制定について	陳情第5号 政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充し、すべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める陳情														
議案第7号 網走市水道事業給水条例の一部を改正する条例制定について	意見書案第1号 安全と安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書														

農作物の作況調査実施報告

総務経済委員長 石垣 直樹

令和7年7月11日(金)
総務経済委員会による、農作物の作況等視察調査が行われました。西部地区(畑作)、中部地区(畑作)、中部地区(畑作)、中部地区(畑作)、南部地区(畑作)、中部地区(果樹)と市内4箇所を、総務経済委員7名と委員外議員3名の総勢10名で視察を行いました。

作況については雪解けが遅く小麦が遅めでスタートしたが6月頃までは順調に育ったものの7月からの高温のため期待はできないとお話。



ビート、澱原バレイショともに期待はできない状況。特に資材高騰による経費の増大が進むがビール麦の単価が変わらないなど厳しい状況が続く。耕作が拡大している豆類は高温に強い作物であるため、豆類に期待されているとお話でした。

鳥獣被害については昨年同様に鹿による被害が続く、様々な対策に苦慮しているが効果がでない状況。「鹿をなんとかしてほしい」と切実な声をいただきました。

本年度は経営所得安定対策の見直しが行われるため新たな対策に期待している。網走市議会としても農業従事者の皆様の声を直接お聞きし、国への要望等積極的に協力していく考えであります。※経営所得安定対策とは、担い手農家の経営安定に資するよう、諸外国との生産条件の格差から生じる不利を補正する交付金であり、食料自給率・食料自給力の維持向上を図るため、飼料用米、麦、大豆などの戦略作物の本作化を進めるもの。



友好都市交流

神奈川県厚木市 鮎まつり

令和7年8月2日(土)
3日(日)に神奈川県厚木市で開催された「第79回あつぎ鮎まつり」に永本浩子副議長、石垣直樹総務経済委員長が参加しました。

厚木市と網走市は、2005年に両市において東京農業大学のキャンパスがあることが縁となり、友好都市を締結し、今年でちょうど20年になります。

両市では、青少年の文化体験事業のほか、官民の垣根を超えて交流を深めているところだ。引き続き、議会としても両市の交流が深まるよう対応してまいります。

